

まちづくり市民意向調査結果

登米市総合計画の六つの基本方向で評価
「満足度」が0.03ポイント向上



市は、平成18年3月に「登米市総合計画」を策定し、市の一体感の醸成と持続的な発展を図るさまざまな施策を実施してきました。

また、平成27年9月には、「第二次登米市総合計画」を策定し、これまでの10年を礎に、これからの10年に向けた施策に取り組みます。

このまちづくりの成果を把握し今後のまちづくりに生かすため、昨年6月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5千人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。

1 人と自然が共生する うるおいのあるまちづくり		今回調査	25年度調査	比較増減
	満足度	2.65	2.62	0.03
	重要度	3.37	3.36	0.01
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
◆自然環境の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> ▶自然環境保全、環境教育事業の推進 ▶市有林および私有林ともに、各種補助制度を活用した適正な森林施業を実施し、健全な森林の育成を推進 ▶登米森林公園へのアクセス向上のため、ふるさと林道登米東和線開工工事を実施 			
◆上・下水道の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶水安全計画に基づき安全でおいしい水の供給を図るとともに、老朽化した施設の更新や経営状況について、分かりやすく市民に説明していく ▶公共下水道事業の早期完了、マンホールの段差補修など、市民からの要望への迅速な対応 			
◆公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> ▶公園内の遊具の安全点検などを実施し、破損箇所などを迅速に修理することで、利用に適する環境の維持を図る 			
◆ゴミ減量化・リサイクルの充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶資源として回収可能な品目の調査を実施 			
◆ゴミ処理の適正化・公害の防止	<ul style="list-style-type: none"> ▶小学生のゴミ処理施設見学や環境教育事業を推進 			
◆地球温暖化対策への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶省エネルギーへの配慮の啓発を目的としたPR活動の実施 			

2 大地の恵みと人の技を 生かした活力のあるまちづくり		今回調査	25年度調査	比較増減
	満足度	2.34	2.29	0.05
	重要度	3.21	3.21	0.00
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
◆農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ▶農業所得向上のために、国・県補助事業の導入、市補助事業の充実を図る ▶地域資源を活用した新規マーケットの開拓、人材育成の支援 ▶「登米ブランド」による産地競争力の強化 ▶農産物の定期購入者の確保、消費者ニーズに対応できる経営体育成の推進 			
◆林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ▶間伐などの適正な森林施業の実施 ▶里山再生事業による広葉樹の育成など、多様な森林の整備 			
◆商業・工業・観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ▶企業立地セミナーへの参加や新たな工業団地造成による企業誘致活動の実施 ▶ビジネス商談会の開催による既存企業の受注機会の拡大支援を実施 ▶民間ビジネスの環境整備による新たなビジネスや雇用創出の支援 ▶体験メニューの開発や宿泊先の確保による潜在交流型観光の推進 			
◆雇用対策・起業支援				

3 安全に安心して暮らせる やすらぎのあるまちづくり		今回調査	25年度調査	比較増減
	満足度	2.54	2.52	0.02
	重要度	3.49	3.50	▲0.01
評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
◆保健・検診サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶地域と行政が地域の健康課題を共有し、協働による事業の推進を図る 			
◆医療機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶開業医や他医療機関との連携の強化 			
◆救急医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶他医療機関との連携・役割分担によるスムーズな対応の推進 			
◆社会保障の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶医療制度や年金制度の正しい理解が得られるよう周知、啓発に努める 			
◆地域福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶老朽施設の建て替えと併せた幼保一体施設の整備による保育・教育環境の向上 			
◆児童福祉、子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶介護予防のための高齢者の社会参加の推進 			
◆高齢者福祉・障害者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶障害福祉サービスを分かりやすく提供できるよう障害者相談支援関係事業の充実 			
◆消防・救急救助体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶地域防災の要となる消防団員の加入促進と研修訓練の充実 			
◆水害・地震などの自然災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ▶各自主防災組織に防災指導員を配置し、災害時の減災対策を推進 			
◆防犯対策・交通安全の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶関係団体との連携による防犯、交通安全意識の啓発活動を実施 			
◆消費生活の安定と向上	<ul style="list-style-type: none"> ▶相談業務と啓発活動を通じて、被害の未然防止と適切な問題解決に努める 			

総合計画の六つの基本方向

- 1 人と自然が共生する
うるおいのあるまちづくり
【施策分野】 自然環境、生活環境、循環型社会
- 2 大地の恵みと人の技を生かした
活力のあるまちづくり
【施策分野】 農・林・商・工業、観光、雇用・起業
- 3 安全に安心して暮らせる
やすらぎのあるまちづくり
【施策分野】 保健・医療、福祉、防災・防犯
- 4 便利で快適に暮らせる
ゆとりのあるまちづくり
【施策分野】 市街地・集落、交通・情報基盤
- 5 豊かな心と個性を育む
ふれあいのまちづくり
【施策分野】 幼児・学校教育、生涯学習・スポーツなど、文化・芸術
- 6 市民の創造力を生かした
協働のまちづくり
【施策分野】 市民参加、行財政運営

より良い登米市に向けて
市民の施策満足度を調査

今回の市民意向調査は、登米市総合計画の六つの基本方向に属する49の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価いただいたものです。回収率は44.5%でした。

評価は、各施策に対し「満足（重要）である」と評価する場合は4点、「ある程度満足（重要）である」場合は3点、「あまり満足（重要）でない」場合は2点、「満足（重要）でない」場合には1点として評価したものを集計しました。

その結果、六つの基本方向全体の平均では、満足度が2.55、重要度は3.22となり、

前回よりも満足度が0.03ポイントの増、重要度は0.01ポイントの減となりました。

●満足度が高かった上位3項目

- 1 消防・救急救助体制の充実
- 2 上下道の推進
- 3 保健・検診サービスの充実

●満足度が低かった下位3項目

- 1 医療機関の充実
- 2 雇用対策・起業支援
- 3 観光の振興

まちづくり市民意向調査は、評価結果を参考として、施策を推進することにより、市民満足度の向上を目的としています。

市はこの評価結果を受け、今後取り組む「満足度を向上

させるための主な施策」について検討しました。次ページからは、検討した内容をお知らせします。

※結果の詳細は、市ホームページに掲載しています

【問い合わせ】企画部企画政策課（企画政策係）
☎0220(22)2147

